

**省エネルギーに貢献する粒子設計・粉体プロセスの薬工連携ワークショップ**  
**2019年度若手研究者討論会（講演募集）**

主催：一般社団法人粉体工学会 省エネルギーに貢献する粒子設計・粉体プロセスの薬工連携ワークショップ

共催：ナノテクプラットフォーム 分子・物質合成プラットフォーム

機能性粒子の設計技術は医薬品のみならず食品や化粧品、農業分野など幅広く応用されており、その重要性はより一層増えています。医薬品製造に目を向けると、固形製剤の連続生産など新しい粉体プロセスの技術開発が注目されており、革新的な技術で高品質なものを効率的に製造しようという機運が高まっています。このように、医薬などの粒子設計や粉体プロセスに関する研究は、薬学と工学の境界領域となっています。そこで本ワークショップでは、分野横断的な学際的議論をする場を提供することで薬工連携を促し、粉体工学の更なる発展に寄与したいと考えています。

上述のような趣旨で若手中心の研究発表会を開催いたします。学生・若手研究者の発表（質疑応答含め20分）、を募集しておりますので、発表をご希望の方は発表者名・題目・所属・連絡先（e-mailアドレスを含む）を下記までお知らせ願います。粉体工学では既知の技術や原理が、医薬や食品などソフトマテリアル分野には応用されていないケースもありますので、今後これら分野に应用が期待される研究成果の発表でも結構です。多数の方々のご参加を希望しています。中部地区以外からの参加も歓迎いたします。前日には、中部談話会の見学講演会も開催されますので併せてご参加いただけますと幸いです。

**日時**：2019年9月10日（火）8:30（受付開始）～12:00（閉会）

**場所**：自然科学研究機構 分子科学研究所 研究棟 201

(<https://www.ims.ac.jp/about/campus/shonai.html>)

(TEL: 0564-55-7418, 〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地)

**参加費**：1,000円（中部談話会 見学講演会参加者は無料）

**参加定員**：30名（定員に達し次第、申込は締切らせていただきます）

**参加・講演申込締切**：2019年7月31日（水）

**発表件数**：10件（定員に達し次第、申込は締切らせていただきます）

**講演要旨原稿送付締切**：2019年8月16日（金）

◆発表ご希望の方は、発表者名・所属および演題名・ご連絡先を、参加ご希望の方は、ご氏名・ご所属・ご連絡先を下記までご連絡願います。

**連絡先**：岐阜薬科大学 製剤学研究室 田原耕平

(TEL: 058-230-8100, [tahara@gifu-pu.ac.jp](mailto:tahara@gifu-pu.ac.jp))